

本日明日日上映会



今なぜ六ラブ？

超危険な核燃料再処理施設の本格稼動が迫っています。

六ヶ所村に建設された「核燃料再処理工場」は、超危険なプルトニウムなど放射能を大気中や海中に撒き散らし、環境や人体に深刻な被害を与え続けるおそれの高い超危険な工場。その再処理工場の本格稼動開始が5月にも行われようとしているのです。

全国各地で自主上映会が行われ、この映画をきっかけに考え、行動を始める人が増えています。

今、この映画の自主上映会を通じて、六ヶ所の再処理施設の危険性を、多くの人に知らせようという取り組みが全国各地に広がっています。とりわけ若者の間で、映画を通じて、環境と暮らしを見直そう、という動きが盛んになっているのです。音楽家の坂本龍一さんが「ストップ・ロッカショ」のサイトを立ち上げたことも、この若者世論の盛り上がるの大きなきっかけになりました。また、サーファーの団体が、海を守ろうと反対運動に立ち上がり、盛んに取り組みを行っています。

私たちも、この流れに合流し、自主上映会を通じて、職員ならびに地域みなさんに何が起きているのか、起ころうとしているのか知らせ、環境・暮らしについて一緒に考える機会にしたいと思います。

当日は、六ヶ所村で再処理施設に反対して頑張っている農家の方の育てた野菜や果物の販売も行います。ぜひ上映会にご参加を！

4月11日（金）
17時50分～20時

4月12日（土）
13～15時
16～18時

場所；講義室にて
チケット 一般1000円、組合員500円

（チケット代は、映画貸し出し料金の補填に当てます。）

主催「六ヶ所村ラブソディー」を上映する会in阪南中央病院 後援 組合